

ライターの火遊びによる火災を防ぐには、 周囲の**大人の注意**が欠かせません!!



子どもの手の届かないところにおきましょう

家の中、車の中にライターを放置せず、子どもの手の届かない場所にきちんと保管しましょう。



子どもに触らせず、火遊びの危険性を教えましょう

子どもにライターを触らせないようにしましょう。

子どもがライターで火遊びをしているのを
見かけたら、すぐに注意してやめさせましょう。

理解できる年齢になったら、家庭や学校で子どもに
火遊びの危険性を教えることも大切です。



不要なライターはきちんと捨てましょう



【ガス抜きの様子】

利用しなくなった古いライターが、ありませんか？

ライターは使い切るかガス抜きをして、各自治体のルールに
従って正しく廃棄しましょう。

ガス抜きの方法と注意事項の情報は(社)日本喫煙具協会HPをご覧ください。
<http://www.jsaca.or.jp/info/throw.html>



子どもが簡単に使えないPSC対応ライターを使いましょう

平成22年から、いわゆる**使い捨てライター**や**多目的ライター**の販売規制が開始されました。平成23年9月27日以降、子供が簡単に操作できない幼児対策(チャイルドレジスタンス機能)が施されたPSC対応ライター以外は販売が禁止されています。

安全のため、子どもが簡単に使えない**PSC対応ライター**を使いましょう。
また、PSC対応ライターであっても、周囲の大人の注意が必要です。

規制に関する情報は、経済産業省の製品安全ガイドHPをご覧ください: http://www.meti.go.jp/product_safety/

製品安全ガイド

検 索

